

OBOGの キャリアデザイン



東海テレビ放送株式会社
経営企画局 経理部兼経営戦略室

澤本千穂さん

愛知淑徳短期大学国文学科第25回卒業（平成元年度卒業）。
公立中学校から愛知淑徳高等学校へ。在校中は、部長を務めた合唱部での活動をはじめ、学園祭などの学校行事にも力を注ぐ。愛知淑徳短期大学国文学科に進学し、大学祭実行委員会に所属。2年生のときに委員長となり、多くの仲間とともに大学祭の企画・運営に尽力。卒業後は東海テレビ放送株式会社に就職。秘書として7年キャリアを積んだ後、事業部に異動し、コンサートの運営などを担当。現在は経営企画局にて経理などの業務に携わる。

愛知淑徳での経験や出会いが 自分らしさを引き出し、 伸ばしてくれました。

◆「毎日」を自分らしく充実させた、 高校での3年間

愛知淑徳高等学校で学び、私自身に大きな変化がありました。それは、「自分らしさ」を素直に出せるようになったこと。「聞く」「より」「見る」「より」、自分でやってみる。仲間とともに自分たちの力で成し遂げる。こうした経験を、3年間を通して積み重ね、自分に対する解放感を感じました。それは、ありのままの自分を互いに受けとめ合える、個性豊かな先生方や仲間と出会えたからだと思います。毎日の授業や、学園祭、球技大会などの学校行事に、全校を挙げて、正面から取り組む。そんな学校生活を心から楽しんだ気持ちは、今も色褪せていません。中でも特に力を入れたのが、合唱部での



合唱部の定期演奏会は毎年冬に開催。「全4ステージ」で構成され、生徒主体で選曲や編曲、ダンスの振付の考案などに取り組みました。ロビーホールで歌った曲は、校歌と同じように思い入れが強く、今でも歌えます。

活動です。NHK全国学校音楽コンクールなどへの出場や定期演奏会を目標に、顧問の先生方や学外のプロの方々にもご指導いただきながら練習に励みました。部長を務めた2年生のときは、指揮者や伴奏者、各パートリーダーと協力して部を運営し、皆で音楽をつくり上げることの喜びや達成感を感じました。

◆「舞台裏の仕事」への興味を高め、 テレビ業界へ

高校1年生の国語の授業がきっかけで国木田独歩の世界に惹かれ、その頃から愛知淑徳短期大学国文学科に進学し、彼の作品を研究したいと考えようになりました。その思いを実現した短大時代は、学業だけではなく、大学祭実行委員会での活動にも熱中。愛知淑徳での5年間を振り返ると、いつも多くの仲間と目標に向かって全力疾走していた気がしています。だからこそ、生涯の仕事として興味を抱いたのが、たくさんの人と関わり合って働くことのできる「舞台裏の仕事」。そして短大卒業後、テレビ業界へと一歩を踏み出しました。



大学祭実行委員会に所属し、ステージの企画・運営や大看板の制作などに仲間とともに励んだ。一番左が澤本さん。

◆「舞台裏から見える世界」に感動し、 仕事への熱意が再燃

東海テレビ放送株式会社に入社し、まず配属となったのが、秘書部。ある意味、人をサポートする「舞台裏」の仕事でした。社外の方々と接する機会も多い職場環境で、7年間、秘書として、人として、大切なことを数多く学びました。例えば、お茶を出す際のちょっとした所作にも、教養をしっかりと備え

ているかが表れます。社会人としての立ち振る舞いを若手時代に叩き込むことができ、自分にとってプラスとなった日々でした。

秘書部の次に事業部へ異動となり、4年間、クラシックコンサートなどのイベントの運営に携わりました。特に思い入れのある仕事で、世界各国からダンサーが集まった「世界パレエ&モダンダンスコンクール」。本番前、緊張していたジュニア部の子どもたちも、ステージに立つと、ひとりの表現者になる、その瞬間的な美しさを目の当たりにして、舞台袖でただただ感動しました。そのとき、テレビ業界を志した頃に抱いた「舞台裏の仕事」への熱い思いがよみがえり、その仕事ができていることへの感謝の気持ちや幸福感がこみあげたのを強く覚えています。

◆「経験」「実感」「反省」「感謝」 その積み重ねが自己実現の力になる

現在は経営企画局に所属し、会社全体を支える経理業務など、新たに経験する「舞台裏の仕事」に日々やりがいを感じています。番組制作などに直接関わっているわけではないですが、テレビ放送に携わる者として日々、大切にしているのは、自分のアンテナを広く張ること。テレビ局は「感性を屈ける会社」と、私は考えています。そして一方通行の感性ではなく、視聴者の皆様の中で眠っている何かを目覚めさせることができるような、多面体の感性を広くお届けしたいと思っています。

そのベースにあるのが、愛知淑徳で大きく養われたチャレンジ精神や向上心。愛知淑徳の先生方が、生徒主体、学生主体の場を数多く用意してくださったからこそ、仲間と互いに「自分らしさ」を発揮し合うことができました。自分の心と体で経験し、実感し、反省し、そしてすべての人に感謝する。今、愛知淑徳で学んでいる生徒、学生の皆さんも、中学・高校、大学の恵まれた環境や時間をフル活用し、自分が望む道へ全力で突き進んでください。